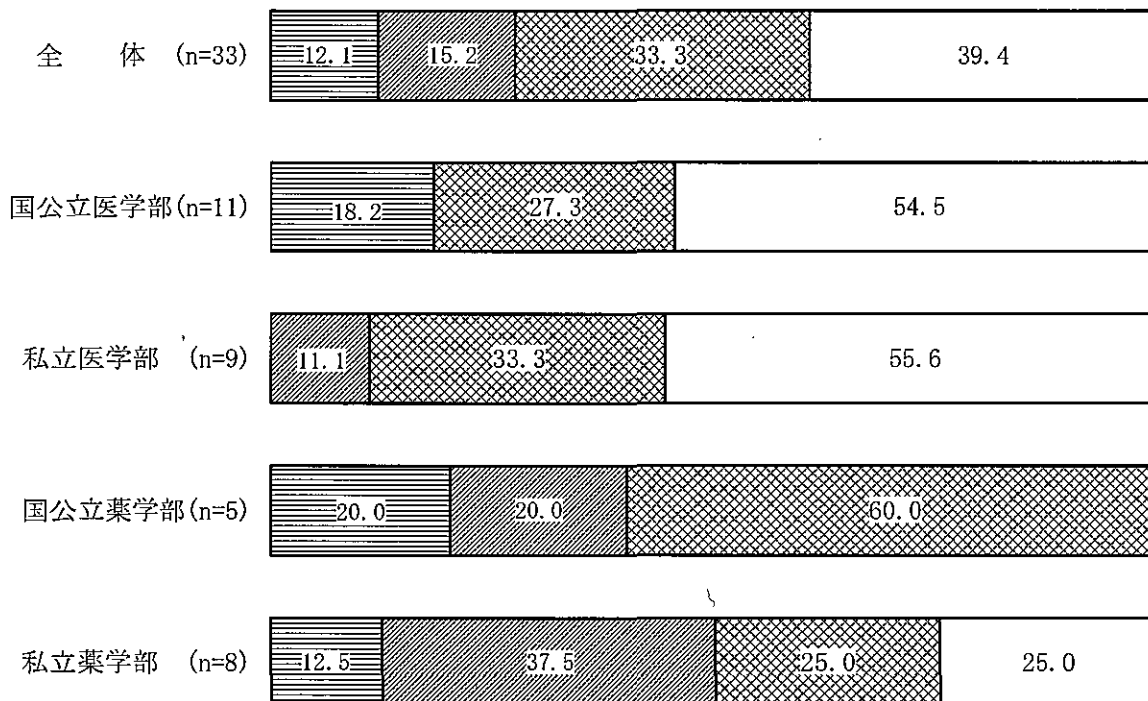


2.4.4 製薬企業からの研究費を伴う研究生等受入れ時の研究費の受領に関し、企業名、金額及び受取人に関する情報の公表の取扱いについて、該当するものに「✓」をつけてください。(単一回答)

- 1. 学部内(学内)・学外問わず全て(「企業名、金額及び受取人」のことを指す。以下2.4.4において同じ。)公表している
- 2. 学部内(学内)のみ全て公表しているが、情報公開請求があれば全て公表する
- 3. 学部内(学内)・学外とも全ては公表していないが、情報公開請求があれば全て公表する
- 4. 情報公開請求があっても全ては公表していない

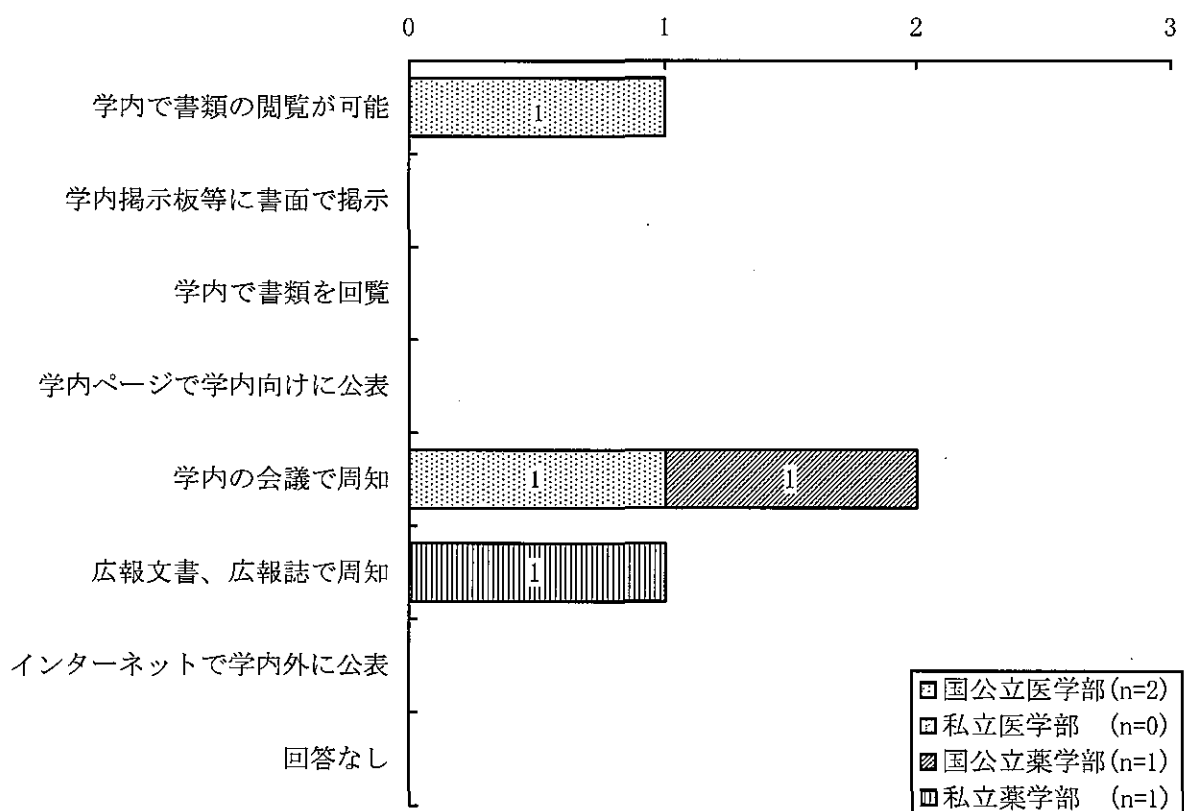
- 学部内外問わず全て公表
- 学部内のみ全て公表/公開請求があれば全て公表
- 学部内外とも全ては公表していない/公開請求があれば全て公表
- 情報公開請求があっても全ては公表しない
- 回答なし



2.4.5 2.4.4で1.又は2.にチェックをされた方のみにお伺いします

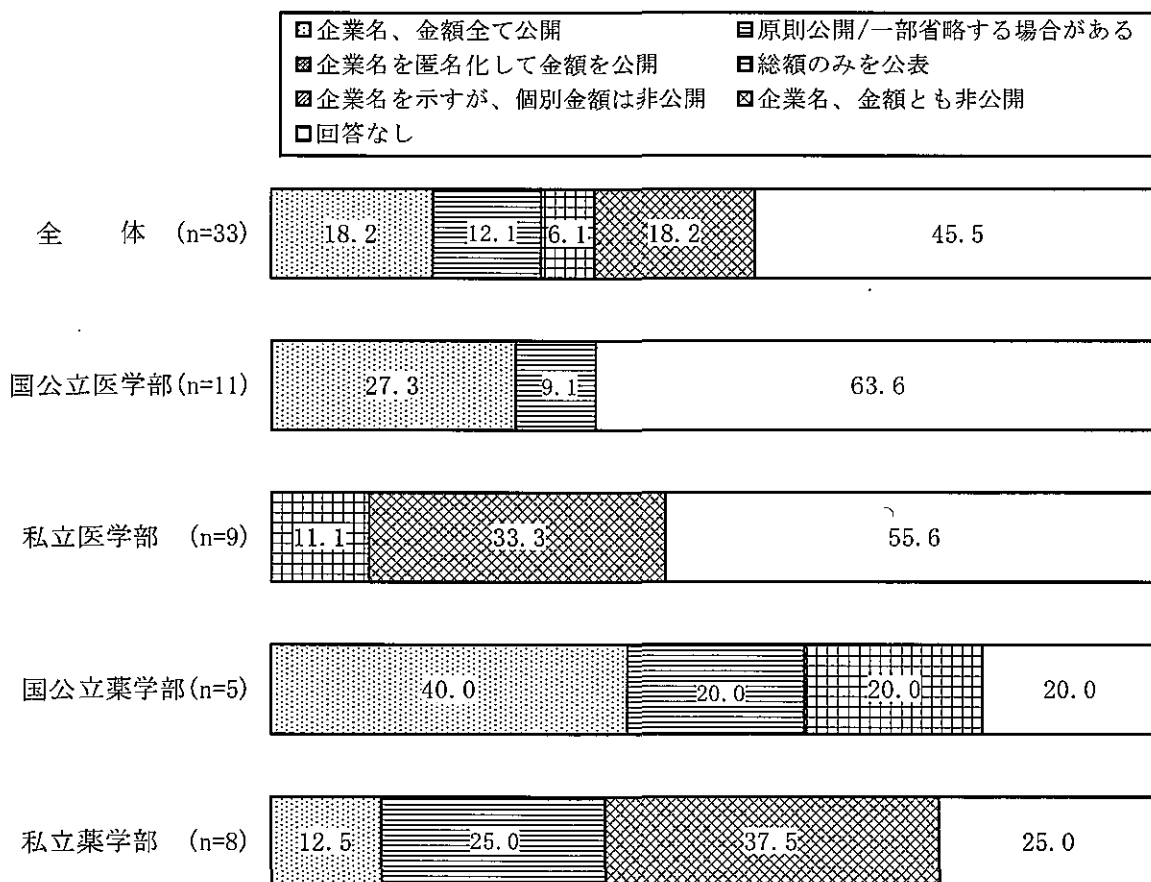
企業名、金額及び受取人に関する情報の学部内(学内)への公表の方法について、該当するものに「✓」をつけてください。(複数回答可)

- 1. 学内で書類の閲覧が可能
- 2. 学内掲示板等に書面で掲示
- 3. 学内で書類を回覧
- 4. 学内イントラネット、学内ページ(パスワード管理など)で学内向けに公表
- 5. 学内の会議で周知
- 6. 広報文書、広報誌で周知
- 7. インターネットで学内外に公表



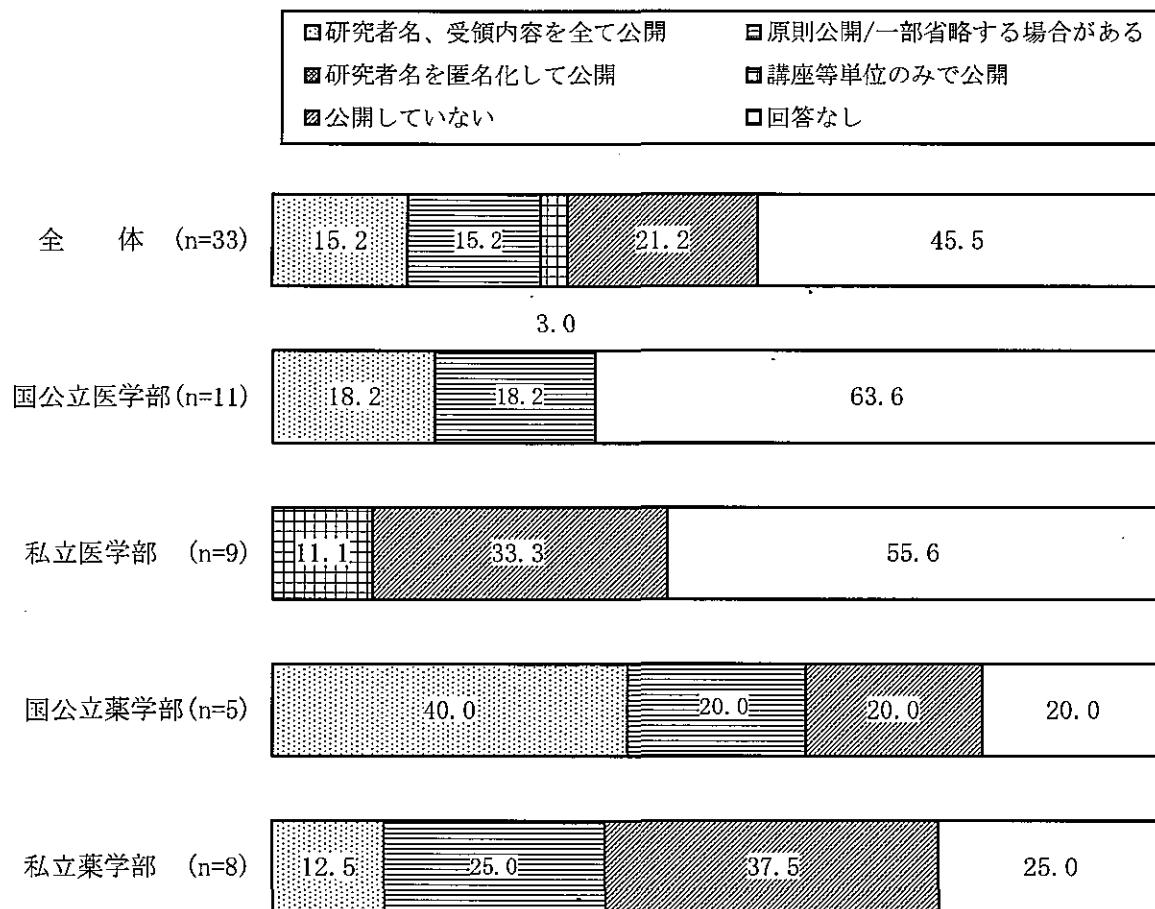
2.4.7 製薬企業からの研究費を伴う研究生等受入れ時の研究費の受領に関し、拠出側情報（企業名および各企業からの金額）の情報公開請求時の公開方法について、該当するものに「✓」をつけてください。（単一回答）

- 1. 企業名および各企業からの金額を全て公開している
- 2. 原則として公開するが、少額の場合など、一部省略する場合がある
- 3. 企業名を匿名化して企業毎の金額を公開している
- 4. 総額のみを公表している
- 5. 企業名を示すが、企業毎の金額は公開していない
- 6. 企業名、金額ともに公開していない



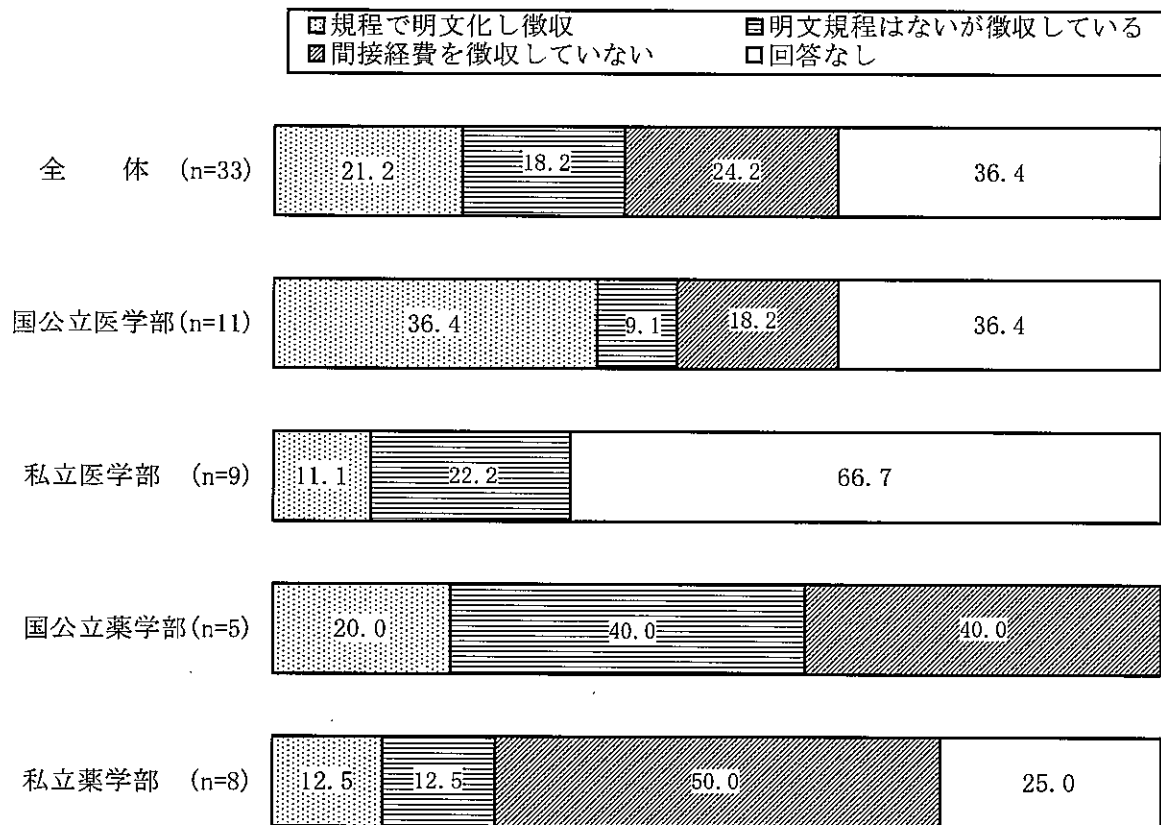
2.4.8 製薬企業からの研究費を伴う研究生等受入れ時の研究費の受領に関し、受け取り側情報（講座名、研究者名）の情報公開請求時の公開方法について、該当するものに「✓」をつけてください。（単一回答）

- 1. 研究者名及び受領内容を全て公開している
- 2. 原則として公開するが、少額の場合など、一部省略する場合がある
- 3. 研究者名を匿名化して受領内容を公開している
- 4. 講座等の単位のみで公開し、研究者毎の情報は公開していない
- 5. 公開していない



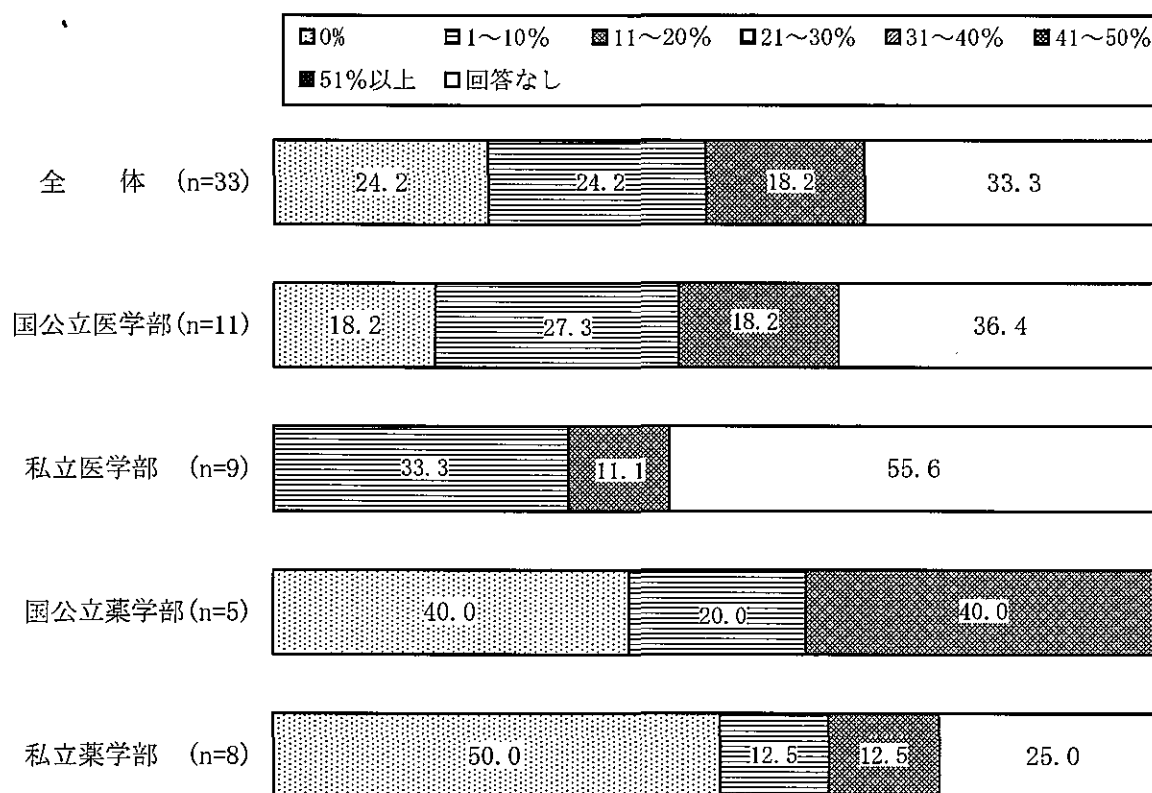
2.4.9 製薬企業からの研究費を伴う研究生等受入れ時の研究費の受領に際して、光熱水料などの間接経費を組織（大学、学部）へ割り当てるとする規程はありますか。（単一回答）

- 1. 規程で明文化し、間接経費を徴収している
- 2. 明文化した規程はないが、間接経費を徴収している
- 3. 間接経費を徴収していない



2.4.10 製薬企業からの研究費を伴う研究生等受入れ時の研究費の受領に際して、光熱水料などの間接経費の割り当て率（金額により異なる場合は最も多いもの）をお答え下さい。（1%以下は切り上げ）
（単一回答）

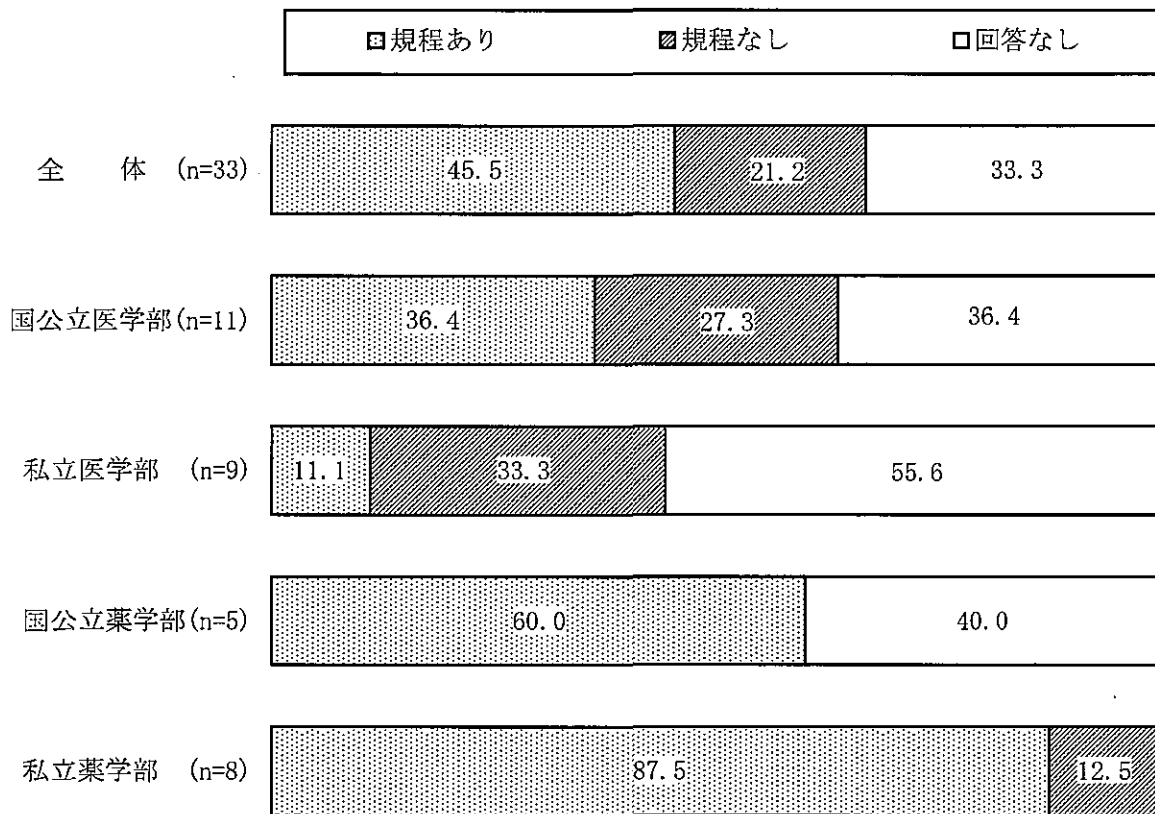
- 1. 0%（間接経費無し）
- 2. 1～10%
- 3. 11～20%
- 4. 21～30%
- 5. 31～40%
- 6. 41～50%
- 7. 51%以上



(5)研究費を伴わない研究生等受入れについて

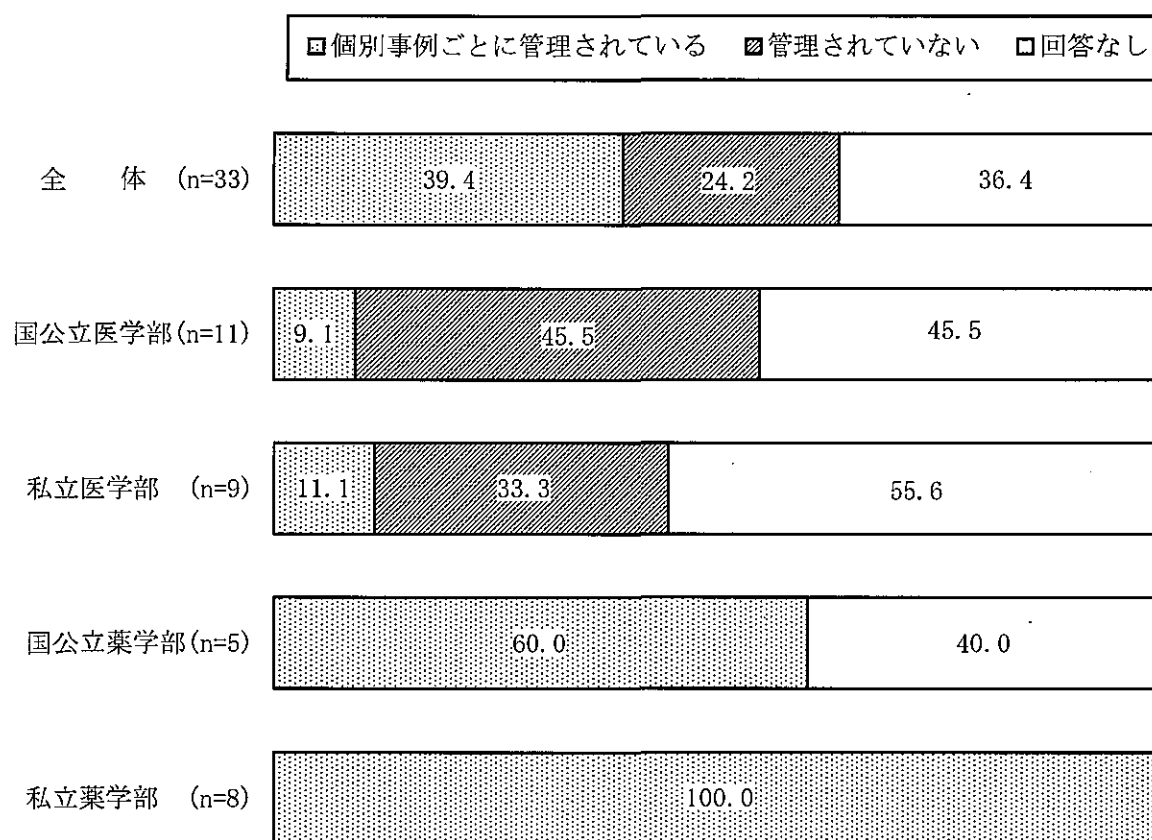
2.5.1 製薬企業からの研究費を伴わない研究生等受入れに係る規程の有無について、該当するものに「✓」をつけてください。(単一回答)

- 1. 規程あり
- 2. 規程なし



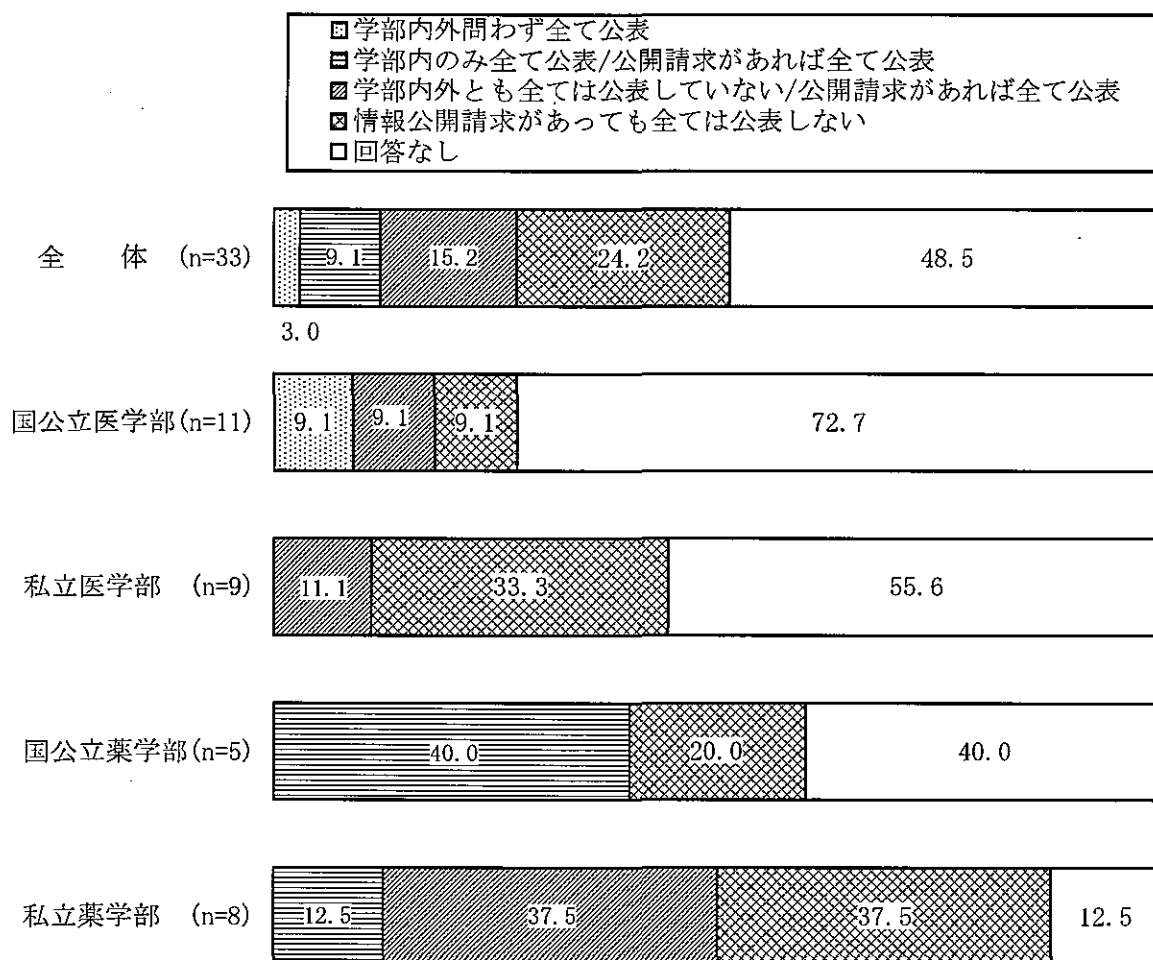
2.5.2 製薬企業からの研究費を伴わない研究生等受入れに関し、個別の事例毎に企業名、研究生人数及び受入先講座が対応づけられる形で書類上管理されているか否かについて、該当するものに「✓」をつけてください。(単一回答)

- 1. 個別事例毎に企業名、研究生人数及び受入先講座が対応できる形で管理されている
- 2. 管理されていない



2.5.3 製薬企業からの研究費を伴わない研究生等受入れに関し、企業名、研究生人数及び受入先講座に関する情報の公表の取扱いについて、該当するものに「✓」をつけてください。(単一回答)

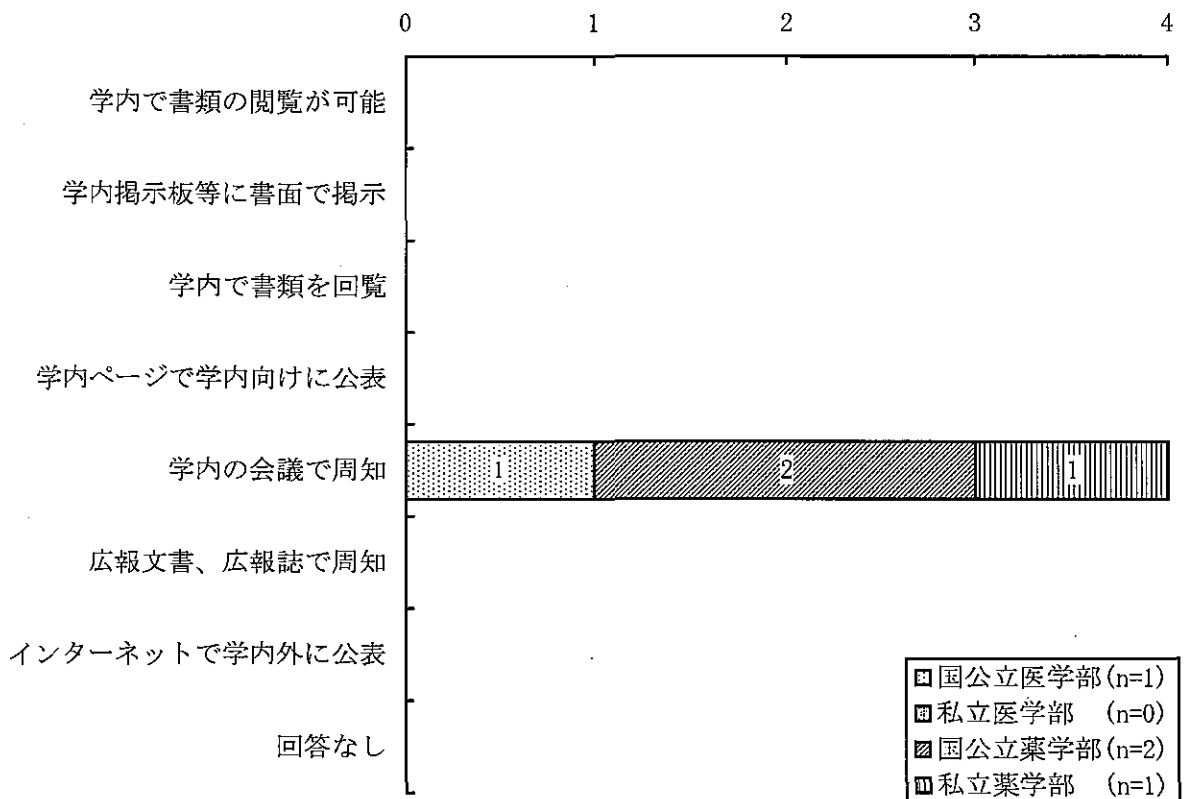
- 1. 学部内(学内)・学外問わず全て(「企業名、研究生人数及び受入先講座」のことを指す。以下2.5.3において同じ。)公表している
- 2. 学部内(学内)のみ全て公表しているが、情報公開請求があれば全て公表する
- 3. 学部内(学内)・学外とも全ては公表していないが、情報公開請求があれば全て公表する
- 4. 情報公開請求があっても全ては公表していない



2.5.4 2.5.3で1.又は2.にチェックをされた方のみにお伺いします

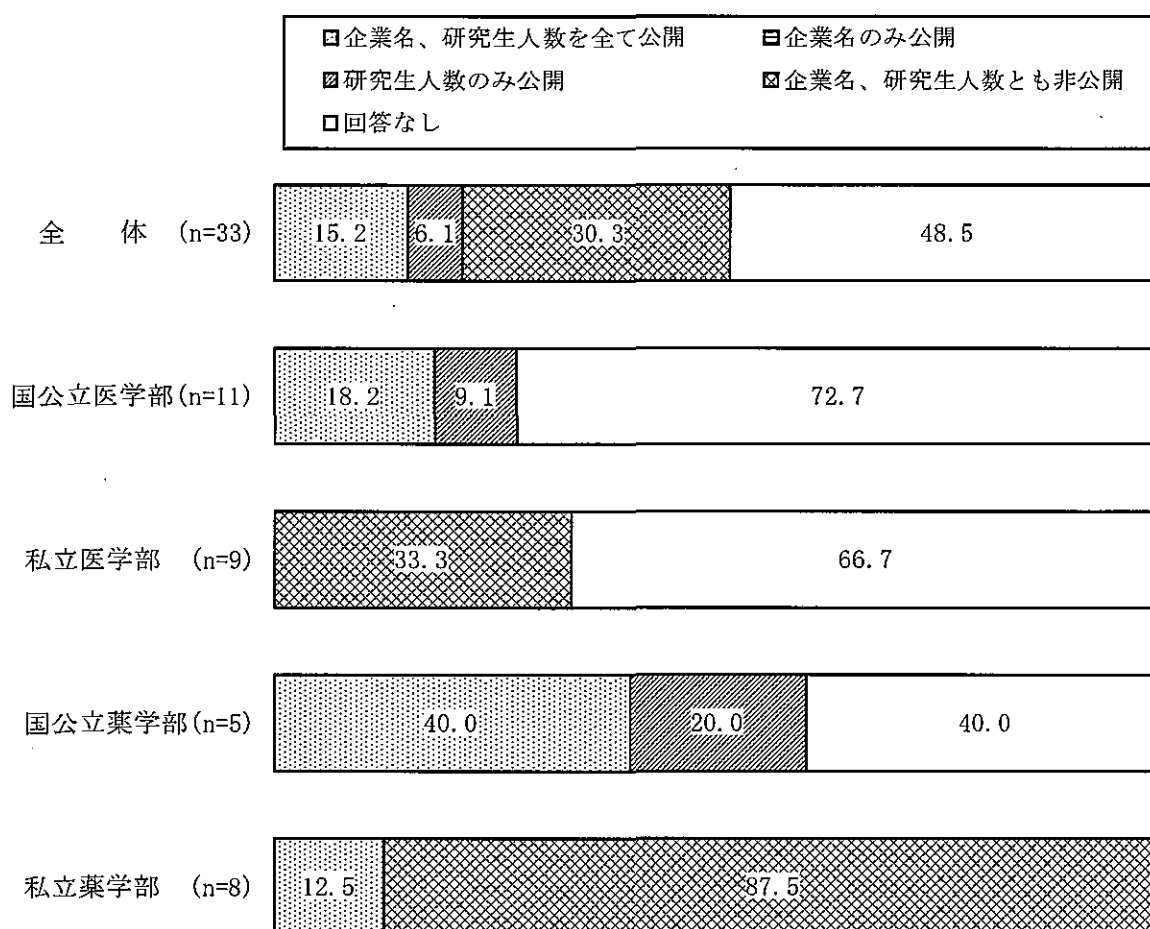
企業名、研究生人数及び受入先講座名に関する情報の学部内（学内）への公表の方法について、該当するものに「✓」をつけてください。（複数回答可）

- 1. 学内で書類の閲覧が可能
- 2. 学内掲示板等に書面で掲示
- 3. 学内で書類を回覧
- 4. 学内イントラネット、学内ページ（パスワード管理など）で学内向けに公表
- 5. 学内の会議で周知
- 6. 広報文書、広報誌で周知
- 7. インターネットで学内外に公表



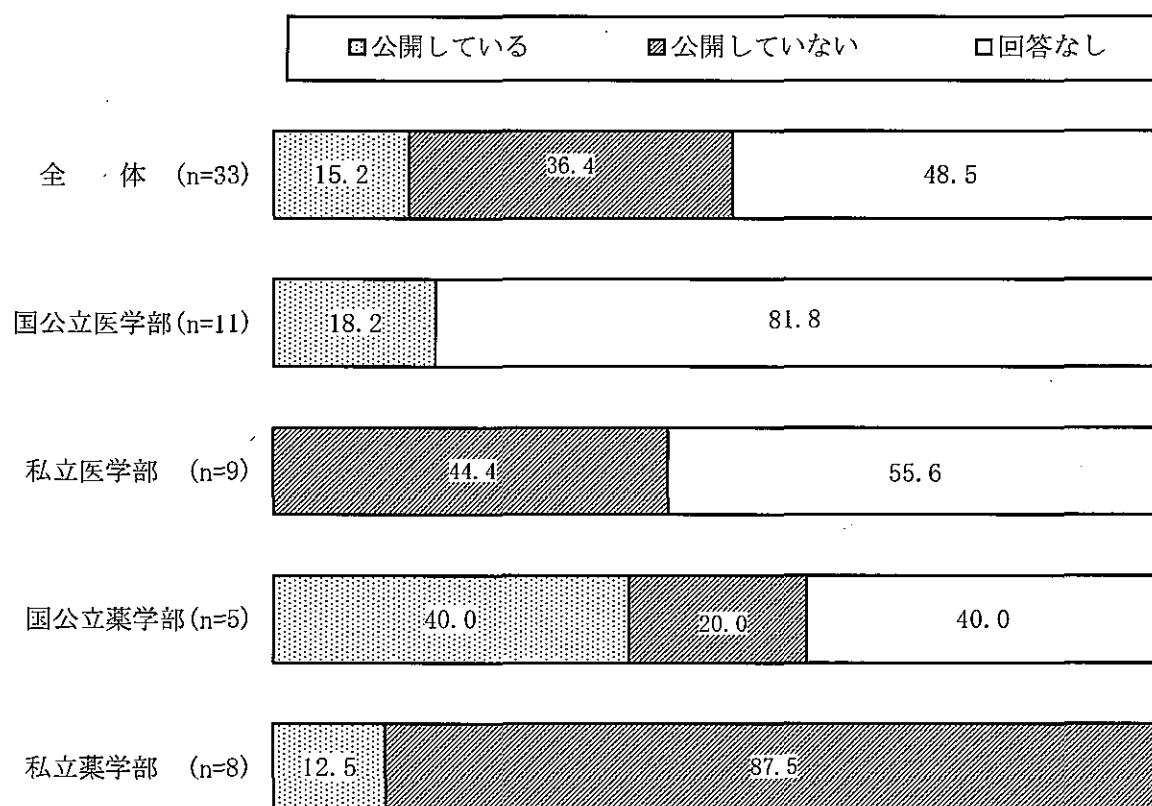
2.5.6 製薬企業からの研究費を伴わない研究生等受入れに関し、拠出側情報（企業名および研究生名）の情報公開請求時の公開方法について、該当するものに「」をつけてください。（単一回答）

- 1. 企業名および研究生人数を全て公開している
- 2. 企業名のみを公開している
- 3. 研究生人数のみを公開している
- 4. 企業名、研究生人数ともに公開していない



2.5.7 製薬企業からの研究費を伴わない研究生等受入れ時に関し、受け取り側情報（受入先講座名）の情報公開請求時の公開方法について、該当するものに「✓」をつけてください。（単一回答）

- 1. 公開している
- 2. 公開していない



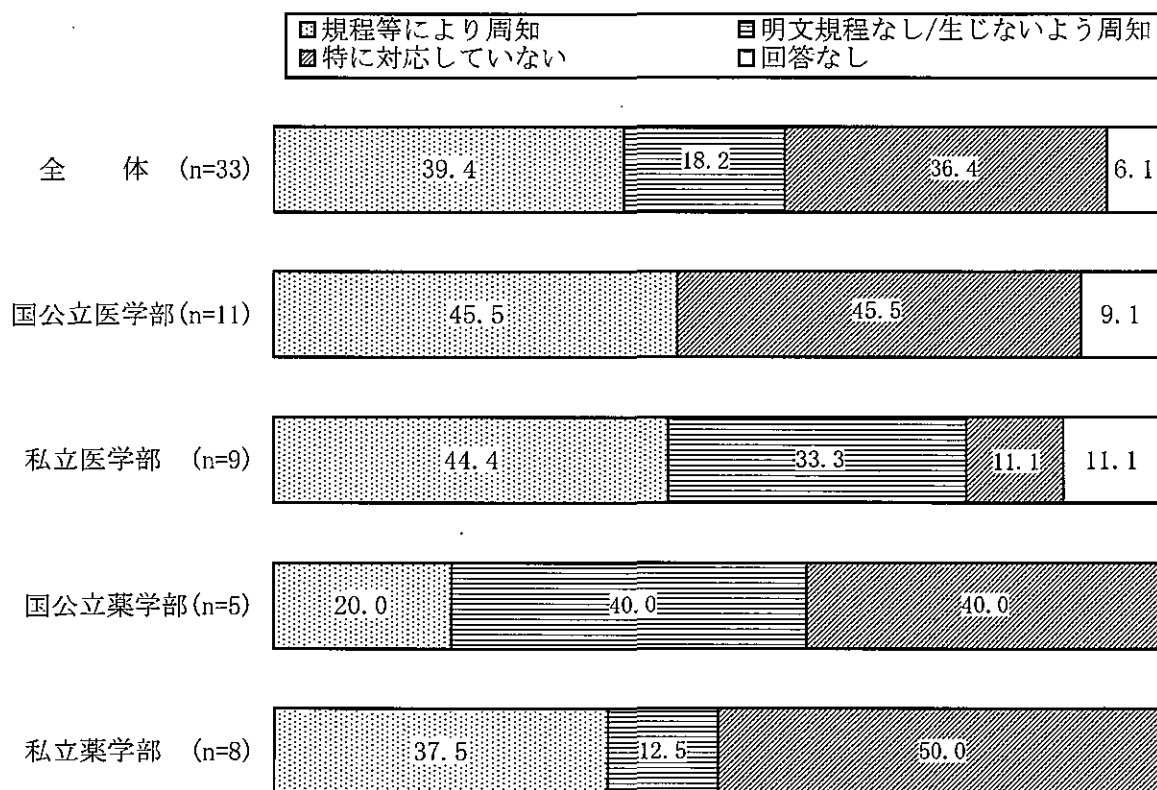
II-3.組織的利益相反にかかる各種バイアスを防ぐための手法

このアンケートでは「寄附金等」は、「寄附金（不動産、動産、奨学寄附金を含む）、治験や共同研究・受託研究に係る研究契約金」を指します。

「組織的利益相反」とは、組織（学部、大学）に対して寄附等がなされた場合、あるいは、そこに所属する他の研究者が寄附等を受けた場合に、研究者が直接又は間接的に利益を受けたと感じ、各種判断にバイアスを生じうる状態を指します。

3.1.1 製薬企業から寄附金等を受けた場合の「組織的利益相反」による各種判断へのバイアスを防ぐための手法として、該当するものに「」をつけてください。（単一回答）

- 1. 規程等により、判断にバイアスを生じないように周知
- 2. 明文化した規程はないが、判断にバイアスを生じないように周知
- 3. 特に対応していない



II.教授

調査の概要

1.調査の目的

現状の把握のため、寄付金・契約金等の会計処理方法を含めた実態の把握及び組織に対する利益相反への考え方について、全国の医学・薬学部（研究科）に所属する教授に対して、別添のアンケート調査を実施したもの。

2.調査項目

- ① 大学に関する基本情報
- ② 奨学寄附金、研究契約金の受領に関する事項について
- ③ 学部内関係者、大学等への寄附金等の受領に関する認知の有無
- ④ 学部内関係者、大学等への大学関係者の寄附金等の各種判断へのバイアスの有無に関する考え方
- ⑤ 寄附金等およびコンサルタント料等の個人的な報酬について

3.調査対象

学部調査対象 43 大学の教授各 5 名の計 215 名。抽出にあたっては、当該調査に関係が深いと思われる臨床系講座の教授を対象とした。

4.調査時期

2008 年 8 月 26 日～9 月 16 日

5.調査方法

調査票（自記式／無記名）を用いた郵送調査

6.回収結果

112 通（有効回答率 52.1%）

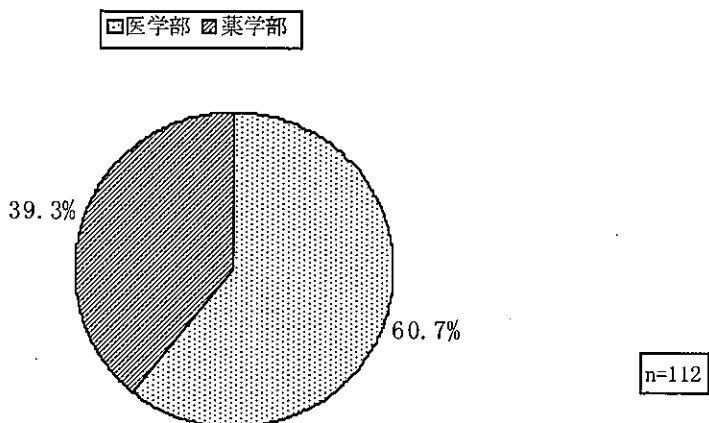
Ⅱ-1.大学に関する基本情報

御所属の大学、学部についてお尋ねします。

(1)所属の学部

1.1 御所属の学部について、該当するものに「 ν 」を付けてください。(単一回答)

- 1. 医学部 (研究科)
- 2. 薬学部 (研究科)



(2)所属の大学の種類

1.2 御所属の大学の種類について、該当するもの1つに「 ν 」を付けてください。(単一回答)

- 1. 国立大学法人
- 2. 公立大学又は公立大学法人
- 3. 学校法人 (私立大学)

